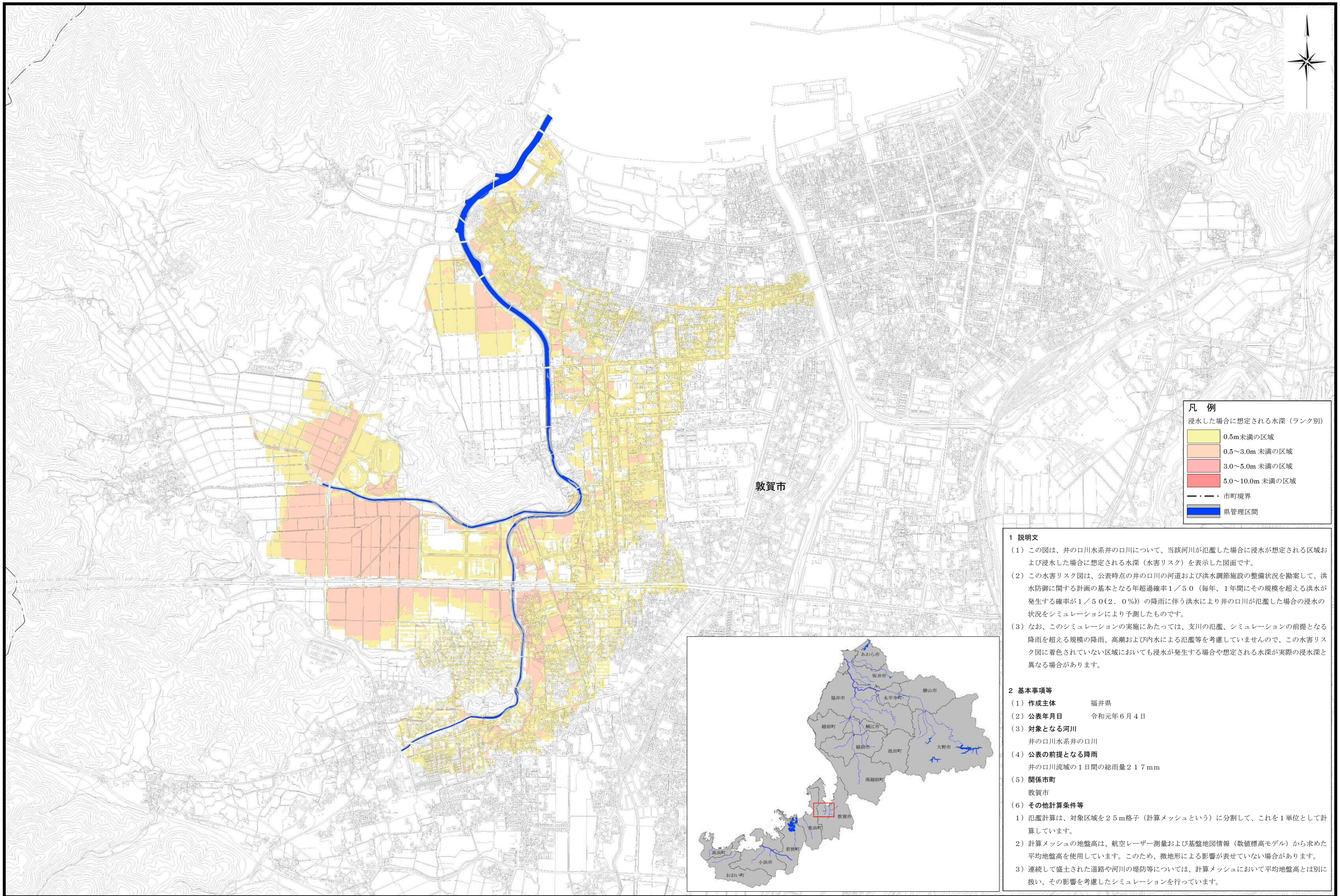


井の口川水系井の口川 水害リスク図（計画規模）

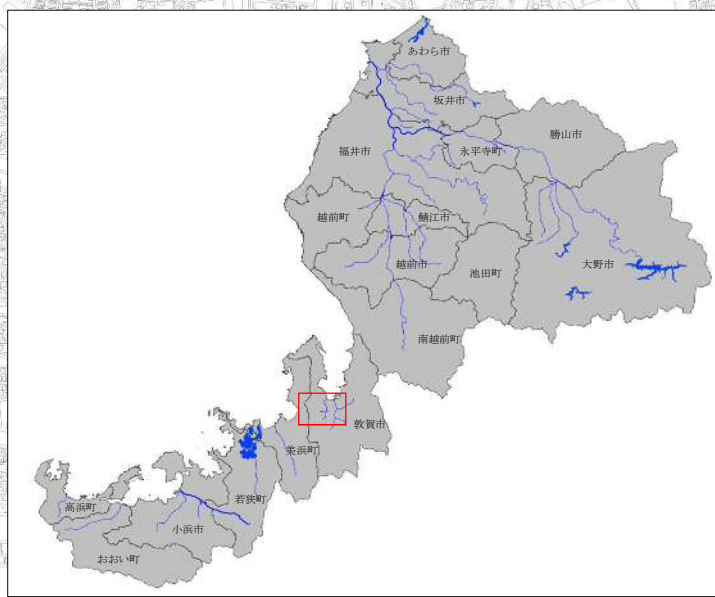


1 説明文

- この図は、井の口川水系井の口川について、当該河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域および浸水した場合に想定される水深（水害リスク）を表示した図面です。
- この水害リスク図は、公表時点の井の口川の河道および洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率1/50（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50（2.0%））の降雨に伴う洪水により井の口川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮および内水による氾濫等を考慮していませんので、この水害リスク図に着色されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

- 作成主体 福井県
- 公表年月日 令和元年6月4日
- 対象となる河川 井の口川水系井の口川
- 公表の前提となる降雨 井の口川流域の1日間の総雨量217mm
- 関係市町 敦賀市
- その他計算条件等
 - 氾濫計算は、対象区域を25m格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として計算しています。
 - 計算メッシュの地盤高は、航空レーザー測量および基礎地図情報（数値標高モデル）から求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。
 - 連続して盛土された道路や河川の堤防等については、計算メッシュにおいて平均地盤高とは別に扱い、その影響を考慮したシミュレーションを行っています。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用しました。（承認番号 平30情使、第1637号）